

# 今年度の方針について

静岡県立静岡がんセンター  
研究開発代表者  
研究所 副所長 浦上 研一

領域番号1-7 がん全ゲノム解析等における患者還元に関する研究

研究課題名

## 8000症例マルチオミクス解析の経験にもとづく、全ゲノム解析の患者還元に関する研究

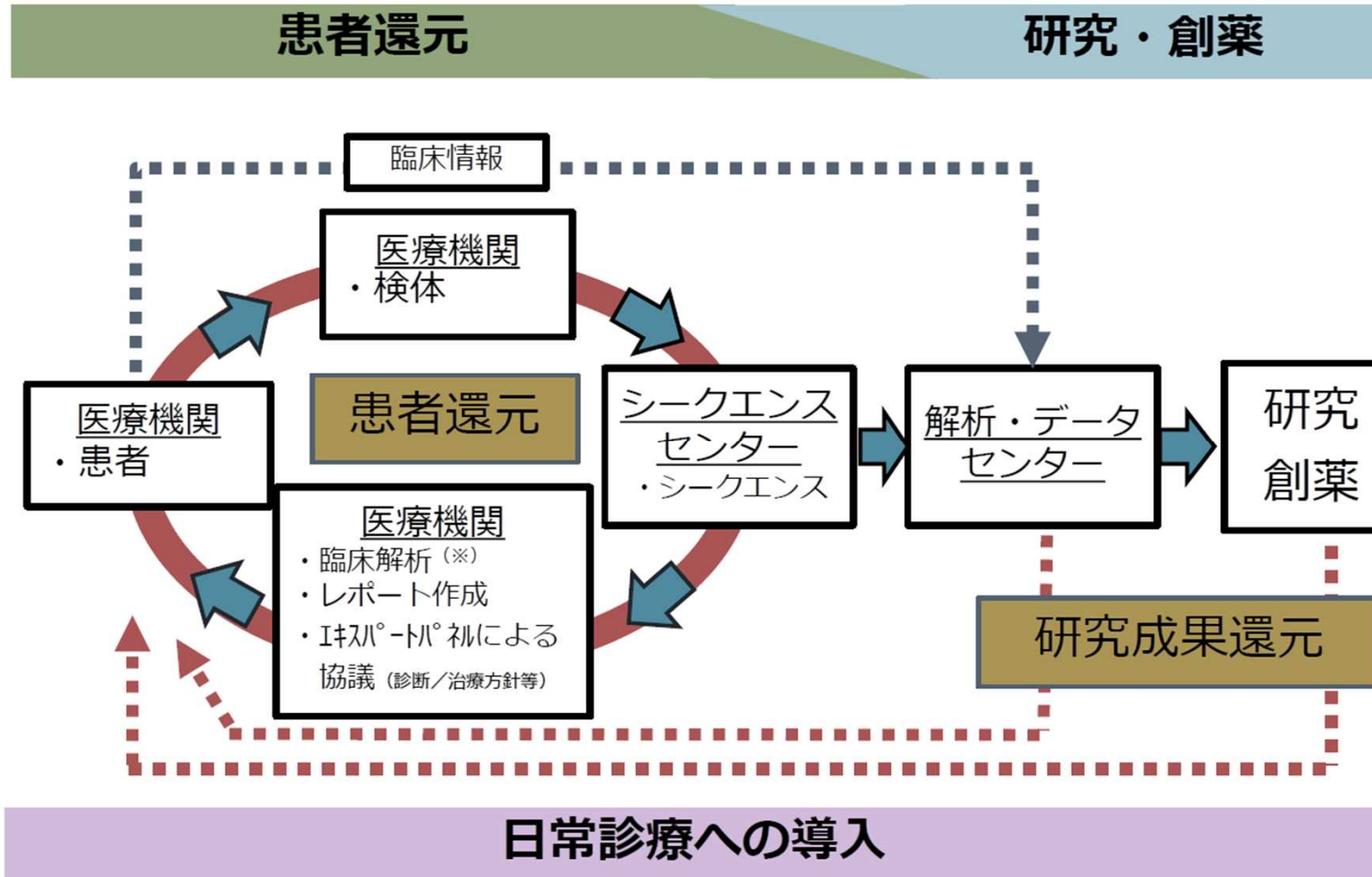
### 【目的】

全ゲノム解析データを患者さんに還元し、診療に活かす（患者さんに早く届ける）

### 【令和4年度 検討事項】

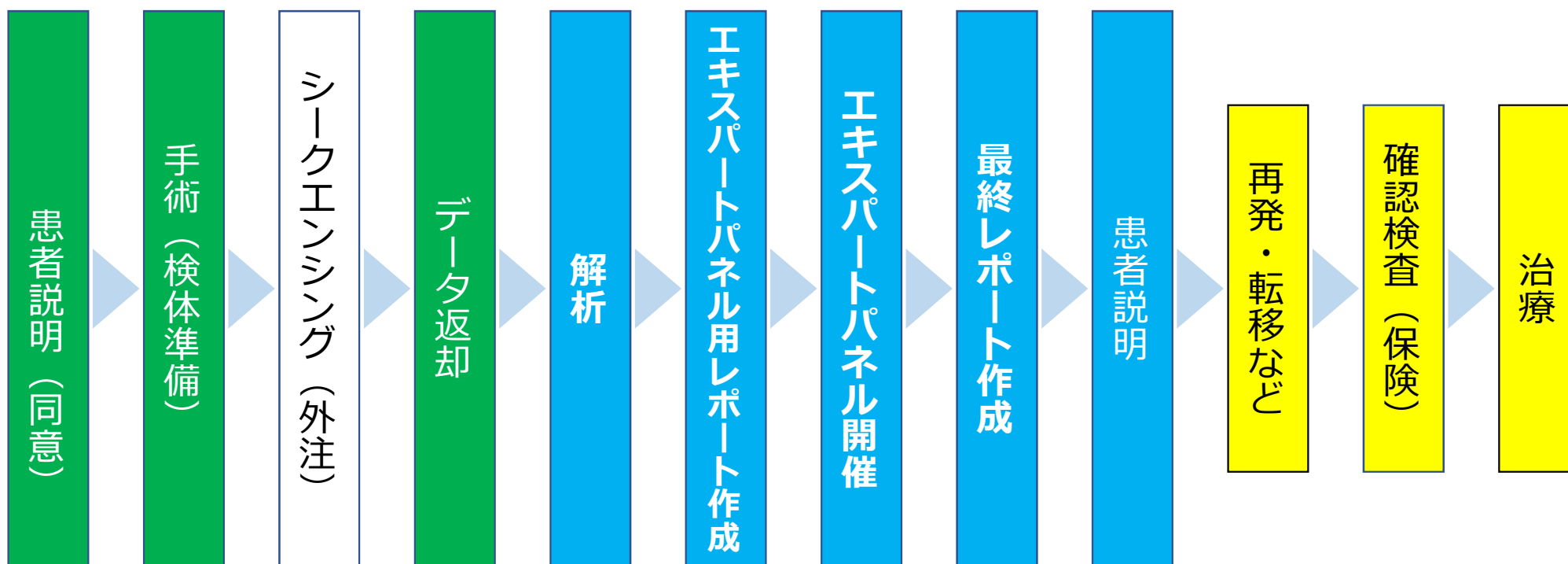
- 全ゲノム情報情報を加えた病理組織の評価システムの意義付け
- 解析パイプラインの改善
  - ・ 全ゲノム解析におけるTMB、腫瘍含有量、MSIなどの妥当性を検討する
- レポート作成の効率化
  - ・ 支援プログラム開発によるレポート作成の効率化
- エキスパートパネルの効率的運用（現在、3症例/週 → 10～20症例/週）
- 出口戦略 基本コホート、戦略コホート推進
- EDCシステム、API等を利用した臨床情報の収集
- IRB対応（解析・DC横断解析、産業利用など）

# A班の研究スキーム



全ゲノム解析等のさらなる推進に向けた体制整備について(案) 令和3年2月16日

# 全ゲノム解析研究の流れ



# 1) 体制

## 静岡がんセンター 400症例

肺 150

肝・胆・膵100

卵巣 20

脳神経 20

乳腺 10

その他 希少がんなど 100

## 近畿大学病院 200症例

肺がん、乳腺がん、膵がん、消化管がんなど 150

卵巣がん 30

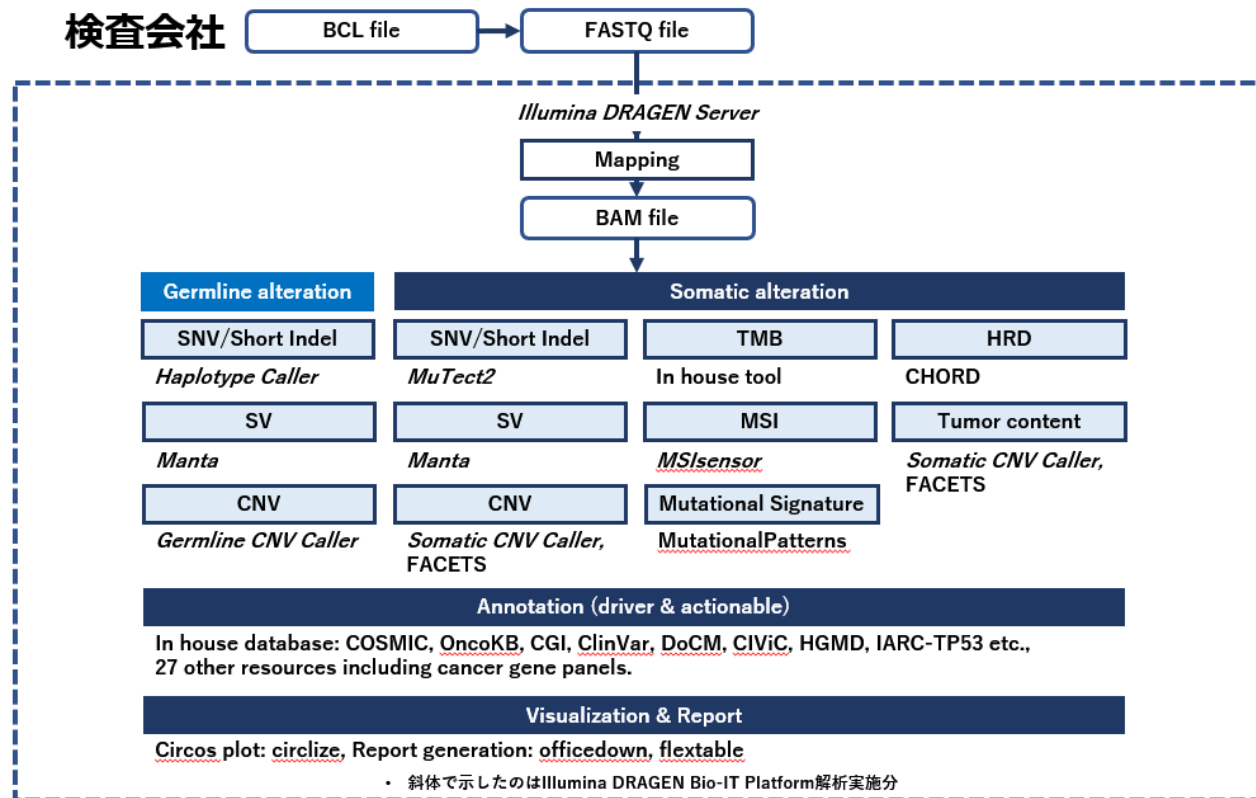
脳神経がん 10

肝臓がん10

## 2) 全ゲノムの解析パイプラインの構築と高速化

解析時間/症例→8時間（DRAGENサーバー使用）

### 静岡がんセンターの全ゲノム解析のパイプライン



# 3) エキスパートパネル 80症例の経験から

## ①レポートの作成 保険パネルの項目

- ・臨床経過、病理組織情報、患者情報、解析品質情報、塩基置換・挿入・欠失・融合遺伝子

## 全ゲノム解析特有の項目

- ・染色体再構成、コピー数変化、変異シグネチャー、MSI、HDRなど
- ・エキスパートパネル要件を遵守した効率化

## ②レポートの返却の方法

- ・担当医、患者さんが理解できるように工夫  
(用語の説明・重要説明項目の指定)
- ・カルテ記載・全医師へのお願い

エキスパートパネル(毎週火曜日17:15～)



## エキスパートパネル用レポート

静岡がんセンター全ゲノム解析結果報告書 [研究] Copyright © 2022 Shizuoka Cancer Center. All Rights Reserved.  
**静岡がんセンター 全ゲノム解析 結果報告書** 研究 Ver. WEP2.6

### 1. 基本情報

エキスパートパネル実施日	WGエキスパートパネルID
----/---/----	XXXX_SCCXXXXXXXX_XX_SC-PO-XXXX

#### 1-1. 患者情報

性別	年齢 (EP実施日)	病理組織診断 / Oncotree がん部位	腫瘍 (登録時年齢)	腫瘍発生
---	---	---	---/--- (---歳)	あり

#### 1-2. 医療機関・担当医師

医療機関	診療科	担当医 (姓前名)
静岡県立静岡がんセンター		

#### 1-3. 腫瘍検体情報

検体採取日	部位	方法	検体量 / 結核菌	検体の種類	腫瘍細胞含有割合	検体長	検体幅
----/---/----		手術	検体量	新鮮凍結	---%	---	---

#### 1-4. 全ゲノム解析測定品質情報

検体ID	DNA品質	ライブラリ	シーケンスタン	品質管理基準 (全体)
N-01-D	合格	合格	合格	合格
腫瘍組織	T-01-D	合格	合格	合格

全ての項目について基準を満たしており、測定は正常に終了しました。  
測定機関: エスアールエル・静岡がんセンター共同検査機関株式会社

#### 1-5. 平均配列解析深度

検体ID	平均配列解析深度
N-01-D	
腫瘍組織	T-01-D

本研究結果をもとに保険診療で薬剤の使用は出来ません。改めて、定められた検査方法による確認検査が必要です。  
 全ゲノム解析の結果に基づき、エキスパートパネルで検討した結果が記載された報告書です。解析結果の説明の際にお渡し下さい。

本報告書についての問い合わせ窓口  
 静岡県立静岡がんセンター HOPE 事務局  
 静岡県駿東郡長泉町下桑原 1007 〒411-8777  
 専用電話番号: 055-959-5222 (代機)  
 専用メールアドレス: scohope@sccr.jp

早急に本報告書の説明をお願いします

**取扱注意**

1 / 23  
 XXXX\_SCCXXXXXXXX\_XX\_SC-PO-XXXX

# 4) 出口戦略

全ゲノムの'治療'を視野に入れた「周術期」への展開

